

岡山市の現状と取組

1. 岡山市の現状……P1
2. 進めてきた施策……P18

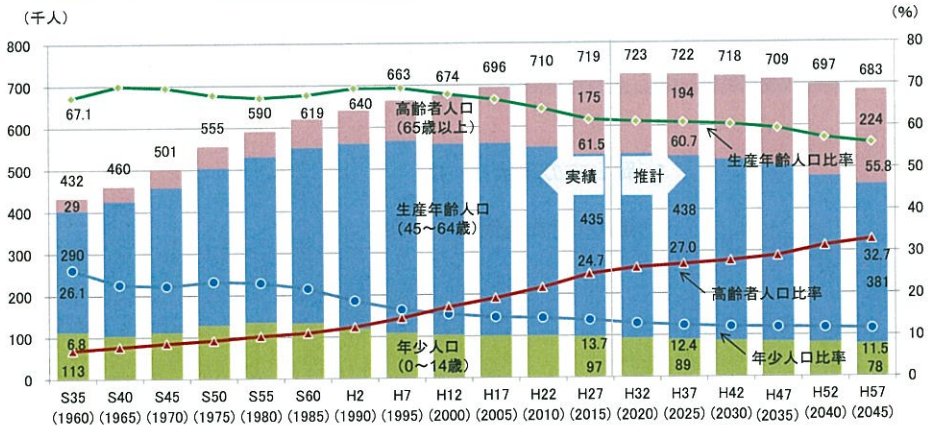
1 岡山市の現状

- 岡山市の長期的な人口……P2
- 岡山市の高齢者数および高齢化率の推移と推計……P3
- 岡山市の単身高齢者、認知症高齢者数の推移……P4
- 岡山市の介護保険被保険者数、認定者数、認定率の推移……P5
- 岡山市の要介護(要支援)認定者と認定率の推移……P6
- 岡山市の年齢階級別の要介護(要支援)認定率……P7
- 指定都市別 65歳以上の者のうち要介護(要支援)認定者数の割合……P8
- 岡山市の介護給付費と保険料の推移……P9
- 岡山市の介護保険サービス利用者の推移……P10
- 岡山市の平均寿命と健康寿命……P11
- 高齢者(60歳以上)の社会参加意識(全国)……P12
- 岡山市における市民の療養場所に関する希望……P13
- 指定都市における介護資源比較……P14
- 指定都市における医療資源比較……P15
- 岡山県の介護人材の需要と供給……P16
- 事業所における介護労働実態調査結果……17

岡山市の長期的な人口

○岡山市は、平成32(2020)年の723千人をピークに人口減少期に突入する。30年後の平成57(2045)年には683千人となり、平成27年から約5%減少する。その間、少子・高齢化は確実に進行し、構造は過去とは大きく異なるものとなる。

○高齢者人口は、平成27年の175千人(24.7%)から、平成57(2045)年には224千人(32.7%)となり、構成比は8.0ポイント上昇する。



※国勢調査の総数には年齢「不詳」を含む。ただし、構成比は年齢「不詳」を除いて算出。

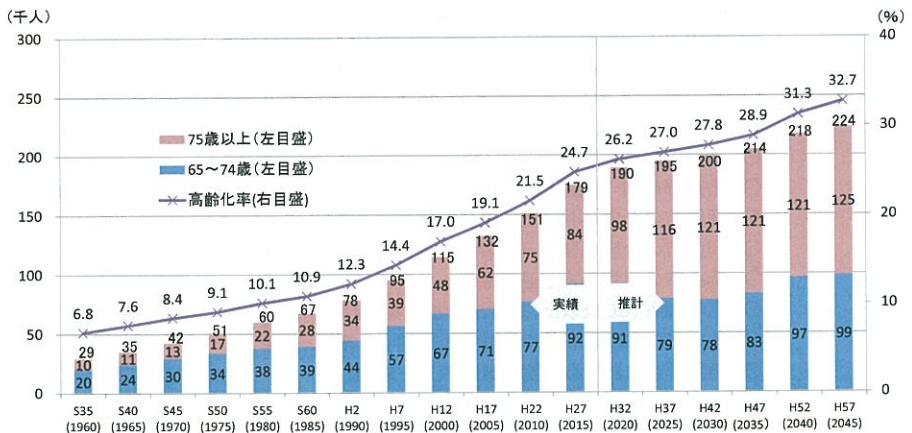
資料：S35～H22は総務省国勢調査、H27～57は岡山市推計

2

岡山市の高齢者数および高齢化率の推移と推計

○平成22(2010)年と比較すると、平成37(2025)年には75歳以上の後期高齢者が約4万1千人増加する。

○高齢化率は全国平均より緩やかな増加が続く見込み(H57年：岡山市32.7%、全国36.8%)。



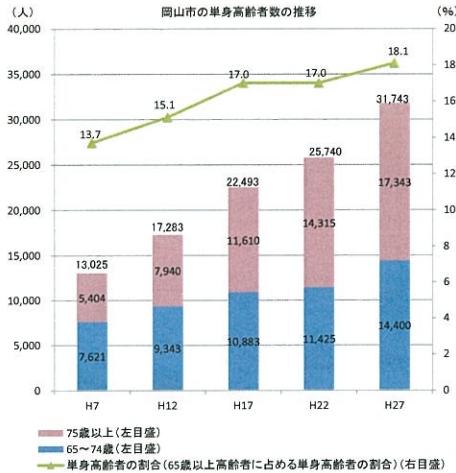
注：四捨五入のため、内訳と合計は一致しないことがある。

資料：総務省「国勢調査」、岡山市推計

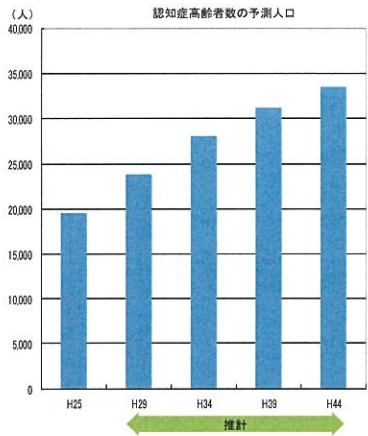
3

岡山市の単身高齢者、認知症高齢者数の推移

- 岡山市の単身高齢者は、平成27年に31,743人となり、平成7年からの20年間で2.4倍に増加した。
- 特に75歳以上は平成27年に17,343人となり、平成7年からの20年間で3.2倍に増加した。
- 認知症高齢者は現在(平成25年)の約2万人から平成39年(2027年)には約3万人になると見込まれる。



資料:総務省「国勢調査」

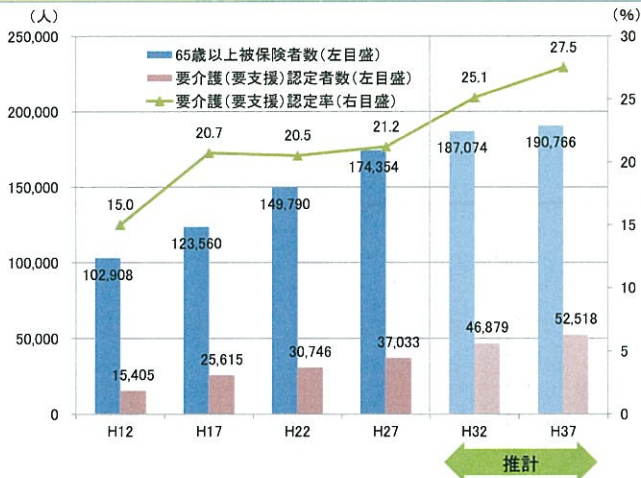


「岡山市の認知症高齢者数の予測人口」は岡山市における認知症施策の指針(岡山市版オレンジプラン)(H26年4月)

4

岡山市の介護保険被保険者数、認定者数、認定率の推移

- 65歳以上被保険者は、団塊世代の年齢到達等により平成12年から平成27年までの15年間で約7.1万人(69%)増加した。
- 要介護認定を受けている者は、この15年間で約21,500人(約2.4倍)増加した。

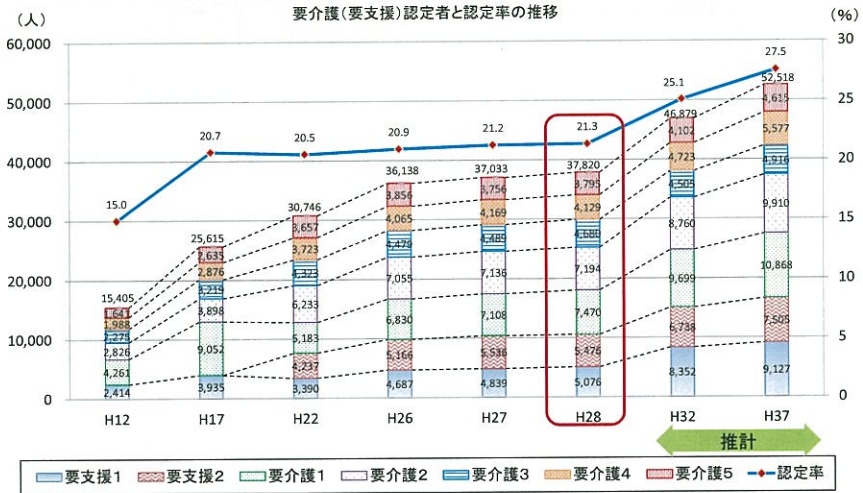


※数値は各年9月のもの

資料:厚労省介護保険事業状況報告月報
平成32年9月以降は第6期計画策定時の推計値 5

岡山市の要介護(要支援)認定者と認定率の推移

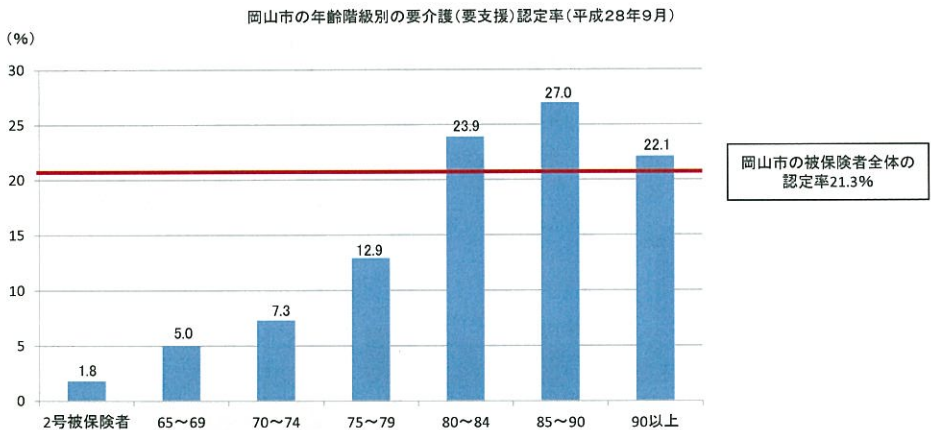
○岡山市における平成28年9月の要介護(要支援)認定者は37,820人であり、平成12年9月と比較すると22,415人の増加となっている。認定率はここ数年は横ばいの状態。



資料：厚生省介護保険事業状況報告月報
平成32年9月以降は第6期計画策定時の推計値

岡山市の年齢階級別の要介護(要支援)認定率

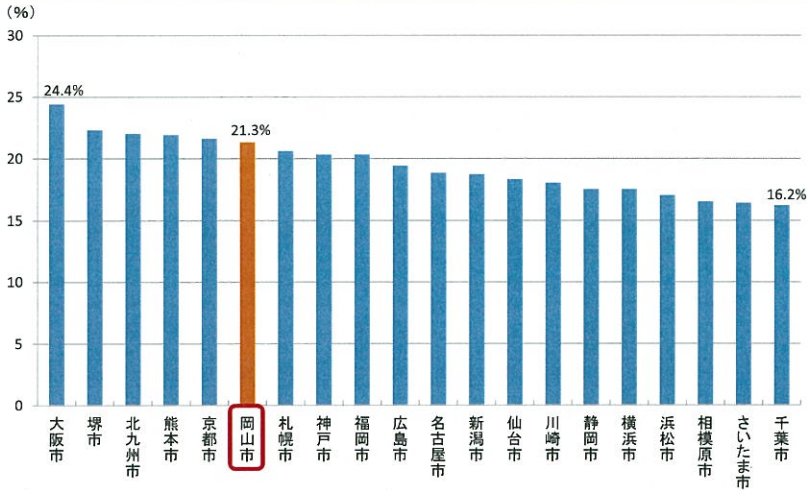
○岡山市における平成28年9月の要介護(要支援)認定率は年齢階級別に大きく異なり、80歳以上から高くなっている。



資料：厚生省介護保険事業状況報告月報

指定都市別 65歳以上の者のうち要介護(要支援)認定者数の割合

○岡山市の要介護(要支援)認定者の65歳以上の者に占める割合は21.3%であり、指定都市の中で6番目に高い。

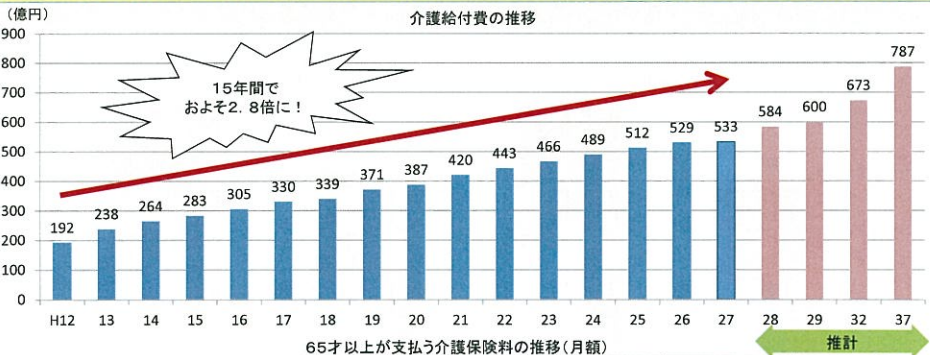


資料:厚労省介護保険事業状況報告月報 H28.10時点
認定者数は第2号被保険者を含む

8

岡山市の介護給付費と保険料の推移

○岡山市の介護給付費は、平成12年度から平成27年度の15年間でおよそ2.8倍に増加した。
(平成12年度:192億円→平成27年度:533億円)
○平成27年度の介護保険料は、月額6,160円であり、平成37年(2025年)には9,000円程度になると見込まれる。



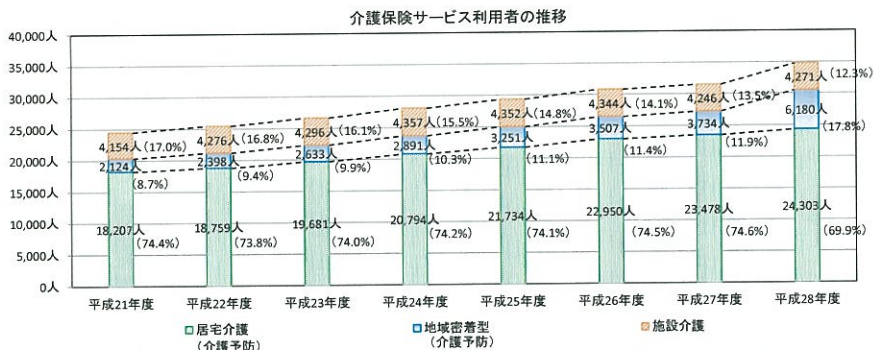
期間	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第9期
年度	H12～H14	H15～H17	H18～H20	H21～H23	H24～H26	H27～H29	H37
岡山市	3,384円	3,920円	4,760円	4,760円	5,520円	6,160円	9,000円程度
上昇率	—	15.8%	21.4%	0.0%	16.0%	11.6%	—
全国	2,911円	3,293円	4,090円	4,160円	4,972円	5,514円	8,200円程度
上昇率	—	13.1%	24.2%	1.7%	19.5%	10.9%	—

資料:平成37年全国平均の推計値は厚労省資料から抜粋
H28以降は岡山市第6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

9

岡山市の介護保険サービス利用者の推移

○居宅介護（介護予防）サービスと地域密着型（介護予防）サービスの利用者数は、増加傾向にある。

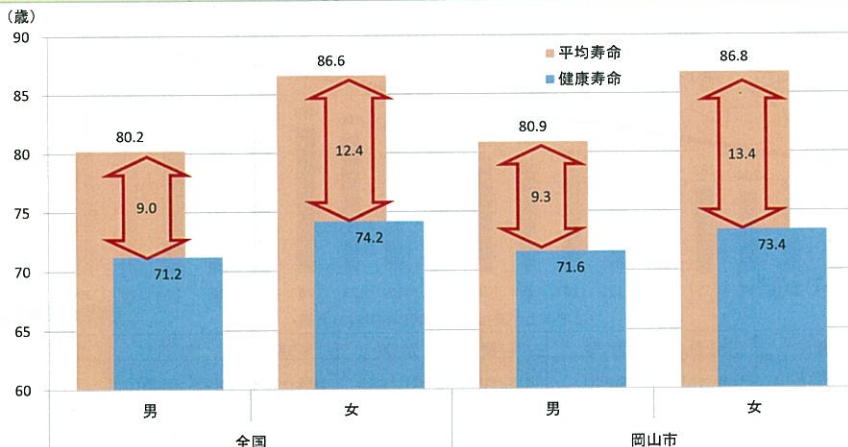


	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
居宅介護 (介護予防)	18,207人	18,759人	19,681人	20,794人	21,734人	22,950人	23,478人	24,303人
地域密着型 (介護予防)	2,124人	2,398人	2,633人	2,891人	3,251人	3,507人	3,734人	6,180人
施設介護	4,154人	4,276人	4,296人	4,357人	4,352人	4,344人	4,246人	4,271人
合計	24,485人	25,433人	26,610人	28,042人	29,337人	30,801人	31,458人	34,754人

資料：厚生省介護保険事業状況報告月報9月利用分 10

岡山市の平均寿命と健康寿命

- 岡山市の男性の平均寿命(80.9歳)と女性の平均寿命(86.8歳)はともに全国の平均寿命を上回っている。
- 岡山市の健康寿命は、男性(71.6歳)は全国(71.2歳)よりも上回っており、女性の健康寿命(73.4歳)は、全国(74.2歳)よりも下回っており、男女ともに全国よりも平均寿命との差が大きい。

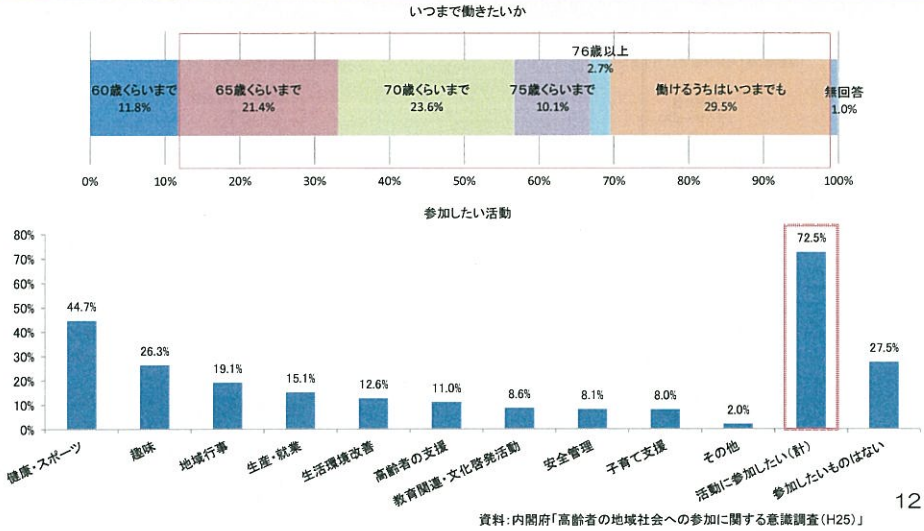


資料：全国については、厚生労働省研究班「健康寿命の指標化に関する研究(平成27年度分担研究報告書)」岡山市については、国民生活基礎調査(平成25年)を基に独自に算出

※健康寿命とは「日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる生存期間」のこと(WHO)

高齢者(60歳以上)の社会参加意識(全国)

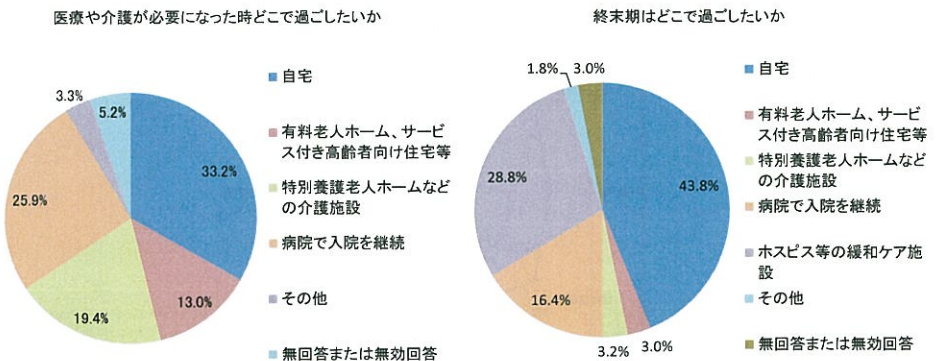
- 60歳以上の約9割が「60歳を超えても働きたい」と回答しており、就業意欲は高い。
- 個人または友人と、あるいはグループや団体で自主的に行われているもので「活動に参加したい(計)」(いずれかの活動に参加したい)と思っている人は約7割になる。
- 参加したい活動は「健康・スポーツ」が44.7%と最も多い。



12

岡山市における市民の療養場所に関する希望

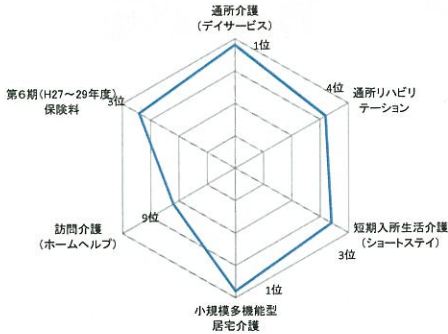
- 医療や介護が必要になった時に過ごしたい場所として自宅が33.2%と最も多い。
- 終末期に過ごしたい場所としても自宅が43.8%と最も多い。



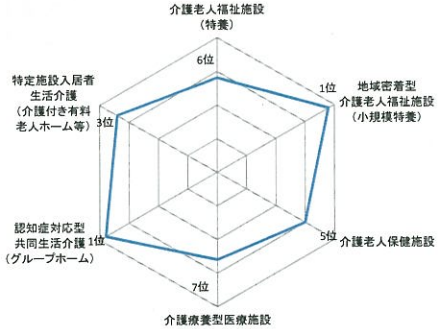
指定都市における介護資源比較

- 在宅系サービス事業所数(人口1万人あたり)は、通所介護1位、通所リハビリテーション4位、小規模多機能1位と、充実している。
- 施設系サービス事業所数(人口1万人あたり)は、小規模特別養護老人ホーム1位、グループホーム1位と、充実している。
- 第6期(H27～29年度)介護保険料基準額は指定都市の中で3番目に高い。

主な在宅系サービス事業所数 本市の順位
(高齢者(第1号被保険者)1万人あたり)



主な施設系サービス事業所数 本市の順位
(高齢者(第1号被保険者)1万人あたり)



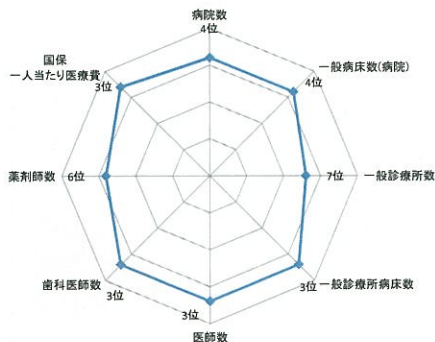
資料:H28年度大都市介護保険担当課長会議提出資料
住基人口をもとに作成(H28.3末時点)

14

指定都市における医療資源比較

- 医療資源は人口10万人当たり一般病床数(ベッド数)で4位、同医師数で3位など、指定都市の中でも充実している。
- 国保一人当たり医療費は指定都市の中で3位と高い。

人口10万人当たり医療資源に関する本市の順位



資料:医療費:厚生労働省「医療費の地域差分析(H27)」

病院数、一般病床数(病院)、一般診療所数、一般診療所病床数:厚生労働省「医療施設調査(H27)」、「国勢調査(H27)」
医師数、歯科医師数、薬剤師数:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(H26)」

15